

アフタヌーンコンサート
Afternoon
Concert

クリスマス特別編

おしゃべりクラシック

Vol.5

フォルテピアノの響きとともに



フォルテピアノとは…

18世紀から19世紀前半の様式のピアノ。
ハイドン、モーツァルト、ベートーヴェン、
シューベルトなど古典派～ロマン派初期時代の楽器。
本楽器は1795年頃アントン・ワルター氏によって製作
された楽器を参考に復元製作したものです。



村岡恵理子
中嶋克彦
増田勇人
安部まりあ
井上周子

2024 **12/18** 水 開演 14:00 (開場 13:30)

シーハットおおむら さくらホール

全席自由 **2,000円** プレイガイド シーハットおおむら窓口
当日2,500円 ☎ 0957-20-7207 (9:00~17:00)

このコンサートでは紙チケットまたは
電子チケットをお選びいただけます。



電子チケットの
ご購入はコチラ

teket



主催: Blooming Stage Omura、(一財)大村市文化・スポーツ振興財団

Message

音楽の歴史を考えるとまるで宇宙のようです。音楽の起源は？楽器の誕生や多くの作曲家に様々な作品、それぞれの時代様式、素晴らしい名演奏たち…それはそれは長い長い音楽の旅です。このようなロマンに溢れたクラシック音楽を身近に、と始まった「おしゃべりクラシック」も今回で第5回目となりました。今回は少し趣向を変えて、クリスマス特別編です。作曲された時代にタイムスリップ！作品時代と楽器をリンクさせ、モーツァルト、ベートーヴェンらが生きた時代の楽器を使用します。約230年前の優雅な響きに出会ってみませんか。今回も大村に縁のある演奏者が揃い踏み！また、楽器の復元製作者のいろいろなお話も交えてのトーク&コンサート、きっと新しい発見もある、そんな特別編です。どうぞお楽しみに！

フォルテピアノって今の時代のピアノとどう違うの？どんな響きなの？聴きたい知りたい〜！

製作者・中山真さんに聞いてみよう〜♪



ソプラノ

村岡恵理子 Eriko Muraoka, Soprano

熊本音楽短期大学声楽科卒業及び専攻科修了、修了演奏会出演。第15回日本クラシック音楽コンクール好演賞、第8回九州音楽コンクール第1位金賞、他各受賞。小林なほみ、渡邊誠、田川和子、S.ローチ、小谷彩子、パトリツィア・ピッチーレ各氏に師事。2007年イタリア・ローマにてW.マッテウツィ氏のもと研鑽を積む。オペラ「フィガロの結婚」「カルメン」「蝶々夫人」「ヘンゼルとグレーテル」「魔笛」他に出演。平成25年長崎新作オペラ「いのち」世界初演出演、平成27年度新国立劇場地域招聘公演「いのち」に出演。またオペラ以外にもベートーヴェン「第九」、ヴィヴァルディ「グローリア」、ペルゴレージ「スタバト・マーテル」、フォーレ「レクイエム」等のソプラノソリスト、室内楽曲、アンサンブルなど、コンサートアーティストとして主に長崎を中心に活動。

カウンターテナー

増田勇人 Hayato Masuda, Countertenor

長崎県出身。沖縄県立芸術大学音楽学部声楽専攻卒業。同大学院を経て、ドイツ国立カールスルーエ音楽大学声楽専攻修士課程卒業。その後ドイツ国立デュルンベルク音楽大学バロック声楽専攻修士課程を満場一致の最優秀で修了。第67回全日本学生音楽コンクール北九州大会大学の部第1位、及び全国大会入選。第17回九州音楽コンクールグランプリ受賞等、数々のコンクールで入選、入賞を果たす。これまでに声楽を豊田喜代美、上杉清仁、J.クローネの各氏に、歌曲解釈を白井光子、H.ヘルの各氏に、バロック声楽をG.テュルク、B.シャハトナー、K.ショッホ氏に師事。

フォルテピアノ

井上周子 Chikako Inoue, Fortepiano

東京音楽大学卒業後、渡仏。リヨン国立高等音楽院にて博士課程修了。在仏中より音楽祭に出演するなど活躍。帰国後は各地での演奏会のほか、セミナー等に招聘される。ルネサンス・バロックや中世の音楽、ワールドミュージックを取り入れた音楽のCDをリリース。古楽ファンだけではなく幅広い層に人気を集める。従来の古楽器の演奏スタイルを踏襲しつつ、ジャンルに捉われない音楽作りをしている。18年秋、5枚目のソロCD「ニンナナンナ」を発売。

テノール

中嶋克彦 Katsuhiko Nakashima, Tenor

大村市出身。福岡教育大学音楽科卒業。東京藝術大学大学院修士課程オペラ科修了、同大学院博士課程オペラ科修了。2012年より文化庁在外派遣研究員として、ドイツに留学。マインツ音楽大学のバロック声楽コースで研鑽を積んだ。オラトリオや宗教曲のソリストとして定評があり、ヘンデル「メサイア」やベートーヴェン「第九」など、国内の主要オーケストラとの共演も多い。オペラでは、第50回藝大オペラ定期モーツァルト「コジ・ファン・トゥッテ」のフェルランド役でデビュー。その後、新国立劇場や東京室内歌劇場など、多くの舞台上で活躍している。現在、国立音楽大学大学院非常勤講師。

フォルテピアノ

安部まりあ Maria Abe, Fortepiano

東京音楽コンクール第1位及び聴衆賞を皮切りにピアニストとして演奏活動をはじめ。日本音楽コンクール入選。マリア・カナルス国際コンクール審査員満場一致によるメダル受賞。文化庁新進芸術家派遣研修員としてウィーン国立音大修了、ベルリン芸大卒業。ウィーン楽友協会、在ドイツ日本国大使館はじめ国内外で演奏し好評を博す。これまでに東京都交響楽団、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、九州交響楽団、長崎OMURA室内合奏団等日本を代表するオーケストラとソリストとして共演を重ねている。指導においてピティナ新人指導者賞を受賞。現在は長崎県を拠点に後進の指導、演奏活動を行う。

フォルテピアノ製作者

中山真 Makoto Nakayama, Fortepiano maker

1972年 長崎大学工学部卒業後、(株)河合楽器製作所入社し本社浜松でピアノの製作及び調律技術を習得し主に現代ピアノの設計業務に携わる。1984年より古典鍵盤楽器のリサーチ・設計・製作を担当する傍ら浜松市楽器博物館の設立準備プロジェクトの一員として、オリジナル楽器のリサーチ・収集作業に参加。2005年に河合楽器を退社し博物館収蔵鍵盤楽器の修復・保守・録音等に携わりながら古楽器の製作・修理に専念する。2015年 浜松市教育文化奨励賞受賞。2017年 帰郷をきっかけに郷里大村市の自宅に古典鍵盤楽器工房を開設。